

平成 22 年 1 月 14 日

各 位

株式会社アドバンスト・メディカル・ケア
代表取締役社長 古川 哲也

テラ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社株式会社アドバンスト・メディカル・ケア(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 古川 哲也 以下「AMC」)は、テラ株式会社(ジャスダック NEO*証券コード 2191)本社:東京都千代田区、代表取締役社長 矢崎 雄一郎 以下「テラ」)との間で、がん治療・再生医療及びアンチエイジング医療に関する資本業務提携を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

AMCは、リポートラスト株式会社(東証一部*証券コード4681)のグループ会社で医療、健康診断事業に対するコンサルティングおよび医療施設経営に関するサポートを行うメディカル事業支援企業です。更にAMCは、医療法人アドバンストメディスンが経営する東京港区赤坂の東京ミッドタウンメディカルセンターの業務委託を受託しており、健診/人間ドック等の予防医療、美容医療、審美歯科医療関連の施設運営、サプリメント、化粧品等の製造、販売を行っております。

一方、テラは、がんワクチン療法の一つである、樹状細胞ワクチン療法を中心とするテラ独自のがん治療技術・ノウハウ「アイマックスがん治療(免疫最大化がん治療:Immune maximizing therapy for cancer)」の研究開発および樹状細胞ワクチン療法の技術・ノウハウ提供ならびに再生医療の研究開発を行う医療サービス提供企業です。現在、国立大学附属病院・独立行政法人 国立病院機構を含む14ヶ所に樹状細胞ワクチン療法の技術・ノウハウ提供をしております。

今回の資本業務提携は、創業5年目を迎え、予防医療や美容医療などの施設運営や関連サービスにおいて成長戦略を実現化しつつあるAMCが、がん治療をはじめ様々な最先端治療技術の開発に取り組むテラとの協業を実現することにより、予防医療から治療技術まで幅広い医療サービスの実現化に向けて双方の強みを発揮することを目的としたものであり、また、AMCが業務受託をしております東京ミッドタウンメディカルセンターが開業満3年を迎え、利用者も健診/人間ドックを中心として年間9万人に至り、経営的にも安定している中、今後テラ社のノウハウを活用して日帰りがん治療をはじめとする新規サービスの開発に取り組むという効果をもたらし、同時に、リポートラストグループ

におきます医療事業全体のソリューション提供力の底上げに寄与いたします。

2.業務提携の内容等

(1)業務提携の内容

- AMCが業務受託している医療機関へのがん治療・再生医療及びアンチエイジング医療の技術導入及び集客支援を共同で推進してまいります。

(2)AMCがテラに対して新規に発行する株式数、価格、及び持ち分比率

募集株式の種類及び数 :普通株式3,500株
払込金額 :1株につき10,500円
払込金額の総額 :36,750,000円
出資後のテラの議決権保有比率:5.1%

3.日程

業務提携契約締結 平成22年1月14日

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社アドバンスト・メディカル・ケア

広報 竹田

TEL 03-5413-0371

以 上